江別市療育・相談支援システム構築業務
公募型プロポーザル実施要領

令和7年4月

江別市
子ども家庭部
子ども発達支援センター

本要領は、江別市療育・相談支援システム構築業務委託契約の契約候補者を公募型プロポーザル方式により選定するための手続きについて、必要な事項を定めるものである。

1 目的

本仕様書は、江別市子ども発達支援センターで実施している児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援及び相談支援業務(計画相談支援)並びに障害児通所給付費・相談支援給付費の請求事務において、業務の効率化及び職員の負担を軽減し、療育や相談支援業務の充実を図るため、業務管理システムの構築及びハードウェア等の保守管理を行うことを目的とし、委託事業者を選定するに当たり、公募型プロポーザル方式により提案を求め、総合的に評価し、この業務に最も適した事業者を選定する。

2 業務概要

(1) 名称

江別市療育・相談支援システム構築業務

(2) 内容

別紙「江別市療育・相談支援システム構築業務公募型プロポーザル仕様書」(以下「仕様書」という。)のとおり

(3) 業務期間

- ・契約締結日から令和7年9月30日まで
- ・システム稼働後の保守については、稼働開始月から7年を想定しており、単年度ごとに契約する予定。ただし、本稼働から1年間については、「3 契約上限額(但書)」のとおりとする。

3 契約上限額

金8,651,000円(消費税及び地方消費税相当額を含む)

ただし、契約上限額は本契約の履行に係るすべての経費の総額とし、構築及び保守(本稼働から12か月分)に係る費用を含めて業務委託契約することとする。

4 募集及び選定のスケジュール

内容	日程等
公募開始(実施要領等の公表)	令和7年3月27日(木)
質問書提出期限	令和7年4月4日(金)午後5時まで(必着)
質問書に対する回答	令和7年4月11日(金)予定
参加申込書類・企画提案書類提出期限	令和7年4月25日(金)午後5時まで(必着)
書類審査(第1次審査)	令和7年4月28日(月)
書類審査結果通知	令和7年4月28日(月)
プレゼンテーション審査	令和7年5月9日(金)
審査結果の通知	令和7年5月12日(月)
契約締結・業務開始	令和7年5月下旬

※予定と記載のある日程は、質問数、応募者数により変更する場合がある。

5 参加資格要件

本プロポーザルに参加できる者は、次に掲げるすべての条件を満たす者とする。

なお、本プロポーザルは、業務の処理を一括して他に委託し、又は請け負わせてはならないこととする。ただし、江別市の承諾を得た場合は、業務の一部を第三者に委任し、又は請け負わせることができるものとする。

- (1) 当市の競争入札参加資格者名簿（物品・役務関係）（令和7年度分）へ登録されていること。
登録されていない者にあつては、「7 参加申込手続き⑥」の書類を提出すれば参加できること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する入札参加の資格制限に該当しないこと。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定に基づく更生手続の申立て中又は更生手続中でないこと。
- (4) 民事再生法（平成11年法律第225号）の規定に基づく再生手続の申立て中又は再生手続中でないこと。
- (5) 江別市暴力団排除条例（平成25年条例第38号）に規定する暴力団関係事業者等でないことまた、役員等が同条例に規定する暴力団員でないこと。
- (6) 租税公課の滞納がないこと。
- (7) 本プロポーザル手続の開始の公告がなされた日から契約の時までの間に、当市から指名停止処分を受けていないこと。
- (8) 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）又はプライバシーマークの認証を取得していること。
- (9) ISO9001の認証を取得していること。
- (10) 本業務と同種又は類似する業務を行った実績がある等、障がい福祉や介護保険システム等の機能及びその機能構築に精通していること。

6 質問の受付及び回答

(1) 提出書類

質問書（様式1）による。

(2) 質問期間

令和7年3月27日（木）から4月4日（金）午後5時まで

(3) 提出方法

電子メールで提出すること。なお、件名に「プロポーザル質問書」と明記し、送信後に着信確認のため、必ず市子ども発達支援センターに電話連絡をすること。

(4) 提出先メールアドレス

kodomo@city.ebetsu.lg.jp

(5) 質問に対する回答

令和7年4月11日（金）（予定）までに電子メールにより回答する。ただし、審査に支障をきたす質問については受け付けない。

なお、質問によって、本実施要領及び仕様書の内容に変更が生じた場合は、回答をもって周知したものとする。

7 参加申込手続

(1) 提出書類（各1部）

① 参加申込書兼誓約書（様式2）

② 会社概要（任意様式）

所在地、資本金、事業内容、社歴などが確認できるもの（会社パンフレット等の使用も可）

③ 業務実績書（様式3）

④ ISMS又はプライバシーマークの認証に関する証明の写し

⑤ ISO9001の認証に関する証明の写し

⑥ 江別市競争入札参加資格者名簿に登録されていない場合は、下記の書類も提出すること。

ア 法人にあっては、履歴事項全部証明書（登記簿謄本）

イ 商号登記をしている個人にあっては、履歴事項全部証明書（商号登記簿謄本）

ウ 商号登記をしていない個人にあっては、身分証明書及び登記されていないことの証明書

エ 印鑑（登録）証明書〔複写可、拡大・縮小は不可〕

オ 納税証明書〔複写可〕

国税の未納の税額がないことの証明書

（個人事業主にあってはその3の2、法人にあってはその3の3）

カ 都道府県税及び市町村税の完納証明書等〔複写可〕

本店所在地における都道府県税及び市町村税（支店等が入札及び契約を行う場合は本店所在地及び支店等所在地の都道府県税及び市町村税）の完納を証明する書類（新規に支店等を開設した場合は、法人等開設届（写し））

(2) 提出期限

令和7年4月25日（金）午後5時まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送（簡易書留郵便に限る。）により提出すること。

持参の場合は、土曜、日曜、祝日の閉庁日を除く午前9時から午後5時までとする。

なお、参加申込書兼誓約書の提出をもって、本要領に定める事項に同意したものとする。

(4) 提出先

〒069-0811 江別市錦町14番地の87 総合社会福祉センター内

江別市子ども発達支援センター

(5) その他

参加申込書兼誓約書の提出以降、都合により参加を辞退する場合は、速やかに参加辞退届（様式4）を提出すること。

8 企画提案書類の提出

(1) 提出書類（正本1部、副本4部。副本については複写可とする。）

① 企画提案書（任意様式）

仕様書を踏まえ、提案者としてのアピールポイントを示し、提案すること。

記載に当たっては、別紙1「企画提案書記載必須項目一覧」の項目を必ず記載すること。

サイズはA4判（縦横不問）で、用紙下部にページ番号をつけること。

提出書類は一式を一冊にファイリングしたものを必要部数提出すること。また、ファイルの背表紙には、題名「江別市療育・相談支援システム構築業務企画提案書」及び提案者（代表者）名を表記すること。

② 見積書（任意様式）

見積書には、できるだけ詳細な内訳を記載すること。

(2) 提出期限

令和7年4月25日（金）午後5時まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送（簡易書留郵便に限る。）により提出すること。

持参の場合は、土曜、日曜、祝日の閉庁日を除く午前9時から午後5時までとする。

(4) 提出先

〒069-0811 江別市錦町14番地の87 総合社会福祉センター内

江別市子ども発達支援センター

(5) 提出に当たっての留意点

- ・ 提案内容に、特許権、実用新案権、商標権などの日本国及び日本国以外の国の法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した場合、生じた一切の責任は提案者が負うものとする。
- ・ 提出期限後の書類の差替え、再提出及び追加は認めないこととする。ただし、やむを得ない理由により修正又は変更が生じた場合で、市が承諾した場合は、この限りではない。
- ・ 書類の作成、提出及びプレゼンテーション審査参加に係る費用は、全て参加者の負担とする。
- ・ 提出された書類は返却しない。
- ・ 1事業者につき1提案とする。

9 審査方法等

提出された企画提案書等について、選定者は次により評価し、最も高い評価を得た提案者を受託候補者として選定する。なお、評価経過等に関する問合せには一切応じない。

(1) 書類審査（第1次審査）

提出された企画提案書類を用いて、一次選考を行い、上位3者を選考する。なお、提案参加者が3者以下の場合は書類審査を実施しない。

(2) プレゼンテーション審査

① 評価項目の各項目について事業者を評価し、順位付けを行う。

② 評価点の合計点数が最も高い事業者を受託候補者として選定する。

ただし、参加者が1者のみの場合は、選考組織による採点による点数が選定基準を超えた場合、候補者として選定する。

(3) 評価項目

書類審査及びプレゼンテーション審査の評価項目は、実施体制等、本業務を遂行するに当たっての充実度を主な評価項目とする。（別紙2「評価項目一覧」参照）

(4) 留意事項

審査結果に関する問い合わせ及び異議等は一切受け付けない。

10 プレゼンテーション審査

(1) 実施日

令和7年5月9日（金） ※詳細は個別に通知する。

(2) 出席者

出席者は、実際に業務に携わる責任者を含み、3人以内とする。

(3) 発表時間

1提案者につきプレゼンテーションを40分以内とし、質疑応答を10分程度とする。

プレゼンテーションに使用する資料は、企画提案書に準ずる資料（提案内容を抜粋、要約したもの）とする。

(4) その他

- ① 企画提案書類の追加配付は禁止するが、提出された企画提案書類と同一の図案や写真を用いた説明用パネルの使用は可とする。
- ② スクリーン、プロジェクターは市が用意する。これらの使用を希望する場合は、事前に市子ども発達支援センターまで連絡すること。その他、パソコン等プレゼンテーションに必要な機器は、提案者が用意すること。

11 審査結果の通知及び公表

全ての提案者に対して文書で通知するとともに、市ホームページにて受託候補者名と全ての提案者の評価点数を公表する。ただし、受託候補者以外の事業者名称は公表しない。

12 契約事項

江別市契約に関する規則（昭和43年規則第1号）等の関係法令の規定に基づき、受託候補者と委託契約を締結する。

なお、仕様書、契約条件等の詳細については別途協議するものとする。その際、企画提案書及びプレゼンテーションで提案された内容は、実現を確約したものとみなす。また、提案内容の実現に当たり追加費用が必要になった場合は、全て受注者の負担とする。ただし、当市が必要と認める費用についてはこの限りではない。

選定した事業者が契約を締結しない又は協議が整わなかった場合は、その選定を取り消すとともに、次点となった者と契約内容について協議を行ったうえで契約を締結する。

13 失格要件

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

- (1) 参加資格要件を満たしていない場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 本実施要領等に示した提出方法、提出期限及び提出場所を守らなかった場合
- (4) 審査結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

14 その他

- (1) 提出された企画提案書類等は、江別市情報公開条例（平成14年条例第7号）の規定に基づき、公文書公開請求の対象となる。
- (2) 本要領に定めのない事項については、協議により定める。また本要領の定め、疑義が生じた場合も同様とする。
- (3) 企画提案書等の提出書類について、本プロポーザルの評価及び議会報告等で必要と判断した場合は、応募者からの許可を得ずに、企画提案書等の使用、複製及び公開を無償で行えるものとする。

15 問合せ・提出先

江別市 子ども家庭部 子ども発達支援センター
〒069-0811 江別市錦町14番地の87 総合社会福祉センター内
電話：011-385-1015 電子メール：kodomo@city.ebetsu.lg.jp